

東京大学学生のみなさんへ

St. Gallen Symposium 説明会開催!

サンガレンシンポジウムは、例年5月にスイス・サンガレン市にて、各国政・官・財・学等、各界のリーダー約600人、各国メディア代表約150人、各国学生200人等総勢1,000人の参加を得て行われます。

2009年5月7日-9日にかけて行われる次回のシンポジウム本会議では、予め設定された共通テーマ(Revival of Political and Economics Boundaries)に関する発表を基に自由かつ建設な意見交換が行われる予定です。スピーカーも一流の方々が顔を揃え、将来のリーダーとなる学生のためのシンポジウムです。

来る11月27日に本学において本シンポジウムのための説明会を行いますのでご希望の方は是非ご参加を！

< 説明会案内 >

説明会開催日時:

平成20年11月27日(木) 13:00-15:00
本郷キャンパス 山上会館2階 201, 202

お申込み方法:

件名を「サンガレンシンポジウム説明会」とし、
名前、所属、学年、電子メールアドレスを
下記メールアドレスへご送付ください。

担当:

東京大学国際系学生交流企画グループ
李 敏燮 (イ ミンソプ)
E-mail: stuex@adm.u-tokyo.ac.jp

※この説明会は英語で行われます。

St.Gallen
Symposium



< 最近の日本からのスピーカー >

2007

渡邊 博史	財務省財務官
北村 俊昭	経済産業省経済産業審議官
黒川 清	内閣府特別顧問
張 富士夫	トヨタ自動車会長
堤 富男	三菱商事取締役
友野 宏	住友金属工業社長
今井 義典	NHK解説委員
アース シェトリ	Neue Zurcher Zeitung駐在員

2006

浅尾 慶一郎	参議院議員(民主党)
渡邊 博史	財務省財務官
加藤 隆俊	IMF副専務理事
黒田 東彦	アジア開発銀行総裁
千本 健生	イー・アクセス会長
小島 明	日本経済研究センター会長
大沼 保昭	東京大学教授
アース シェトリ	Neue Zurcher Zeitung駐在員

2005

渡邊 博史	財務省財務官
日下 一正	経済産業省経済産業審議官
溝口 善兵衛	国際金融情報センター理事長
大橋 洋治	全日本空輸会長
猪口 邦子	上智大学教授
佐藤 俊行	NHK国際放送局長
アース シェトリ	Neue Zurcher Zeitung駐在員

サンガレン・シンポジウムについて

サンガレン・シンポジウムは、1970年以来続いているスイスで最も古い国際シンポジウムで、サンガレン財団の後援ならびに助言の下、サンガレン大学の学生約25人で毎年組成される非営利団体 – International Students' Committee (ISC) – によって発案・企画され、運営されています。

サンガレン・シンポジウムは、例年5月にサンガレン大学キャンパスにおいて、各国政・官・財・学等各界のリーダー約600人、各国メディア代表約150人、各国学生200人等全て招待による総勢約1,000人の参加を得て行われます。当シンポジウムでは、正味2日半の期間中、予め設定された共通テーマに関するスピーカーの発表を基に、世代、文化、国情、産業を異にする参加者各々に共通する諸問題についての自由かつ建設的な意見交換が、相互信頼に基づいたインフォーマルな雰囲気の中で行われます。

サンガレン・シンポジウムのスピーカーは、欧・米・亜各地域より例年約70人選抜され、共通テーマを念頭に各々の立場、所属企業(機関)の実例等を基に見解を発表します。

サンガレン・シンポジウムに参加する学生代表は、世界各国の応募者から論文審査で200名選抜され、シンポジウムに参加すると共に、優秀者は表彰されます ("The St. Gallen Wings of Excellence Award")。特に、この学生参加は、当シンポジウムの特色の一つで、その意味か

ら当シンポジウムは、「今日のリーダーが明日のリーダーと逢う場」であるとされています。



Fujio Cho, Toyota Motor Corporation



Samuel A. DiPiazza, Jr., PricewaterhouseCoopers in a panel with Lord Griffiths of Fforestfach, Goldman Sachs International, Dr. Nikolaus von Bomhard, Munich Re Group, and Prof. Kiyoshi Kurokawa, Government of Japan

Circle of Benefactors (企業パートナー)

当シンポジウムを物心両面で支えているのが各国主要企業から成る約400社のCircle of Benefactorsです。Circle of Benefactors各社は、スポンサー企業であると同時に多くのシンポジウム参加者の派遣母体であり、又、シンポジウム運営へも助言を与えています。

当シンポジウムへの日本参加

日本は1990年初頭よりスピーカー派遣等で参加してきました。特に最近数年間は、スピーカー、学生代表、一般参加者いずれにおいても充実振りが顕著です。

サンガレン財団

当シンポジウムは1975年以来継続的にサンガレン財団の支援を受けています。同財団は、シンポジウムの一貫性を保つべく、ヨゼフ・アッカーマン会長(ドイツ銀行)以下Board of Trusteesを中心に ISC 学生チームを後援し、助言し、監督しています。



St.Gallen
Symposium

最近の日本からのスピーカー

2007

渡邊 博史 財務省財務官
北村 俊昭 経済産業省経済産業審議官
黒川 清 内閣府特別顧問
張 富士夫 トヨタ自動車会長
堤 富男 三菱商事取締役
友野 宏 住友金属工業社長
今井 義典 NHK解説委員
アース シエトリ Neue Zürcher Zeitung駐在員

2006

浅尾 慶一郎 参議院議員（民主党）
渡邊 博史 財務省財務官
加藤 隆俊 IMF副専務理事
黒田 東彦 アジア開発銀行総裁
千本 健生 イー・アクセス会長
小島 明 日本経済研究センター会長
大沼 保昭 東京大学教授
アース シエトリ Neue Zürcher Zeitung駐在員

2005

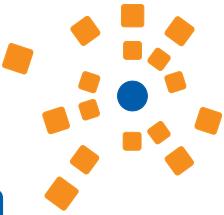
渡邊 博史 財務省財務官
日下 一正 経済産業省経済産業審議官
溝口 善兵衛 国際金融情報センター理事長
大橋 洋治 全日本空輸会長
猪口 邦子 上智大学教授
佐藤 俊行 NHK国際放送局長
アース シエトリ Neue Zürcher Zeitung駐在員

St.Gallen Symposium
Dufourstrasse 83
P.O. Box 1045
CH - 9001 St. Gallen

Tel. +41 (0)71 227 20 20
Fax +41 (0)71 227 20 30

symposium@stgallen-symposium.org
www.stgallen-symposium.org

© 2007 St.Gallen Symposium



St.Gallen
Symposium

日本